

2011年4月28日

京都府知事

山田 啓二様

京都地方労働組合総評議会

議長 岩橋 祐治

原子力発電所の安全確保と府民の安全を守る対策を求める要請書

日ごろよりの府民の安心・安全を守るための取り組みに敬意を表します。

3月11日に発生した東日本大震災は、地震・津波による甚大な被害に加え、福島原発における事故が重大な問題となり、救援を妨げ、大きな被害と不安が広がっています。事故を起こした原発を早期に制御、停止させ、集団避難や食品摂取制限などの問題解決を図ることなど、緊急対応が求められています。また、自然エネルギーなど原子力に頼らない電源対策への抜本転換が求められているところです。

福井県若狭湾沿岸の原子力発電所に隣接する京都府としても、かかる事態をふまえ、以下の通り、当該原子力発電所の緊急安全総点検と巨大地震などのあらゆる災害を想定した対策が必要です。また、府としても、京都府内全域にわたる原発防災について、府民の命と暮らしを守るための対策の抜本強化が求められています。

以下の通り要請しますので、誠実な対応をお願いします。

記

1. 原子力発電所について、地震と津波などのこれまでの想定を見直し、安全確保のための対応をとるとともに、緊急停止や電源喪失、冷却剤の喪失など機能喪失になることを前提とした対策の具体化を図ること。当面、福井県に立地するすべての原子力発電所を対象とし、原発災害対象圏を府内全域を視野に抜本的に拡大し、市町村と連携して原発災害に備えること。
2. 「1.」に基づき、福井県にある原子力発電所に対し、府として立ち入り検査を行うこと。
3. 電力会社および電力業界に対し、老朽化した原子力発電所については、すみやかに停止し、廃炉としていく計画を電力会社に求めること。また、プルトニウム利用のプルサーマル運転の中止を求めること。とくに、地震による被害が甚大であると予想される浜岡原子力発電所を、ただちに停止するよう働きかけること。
4. 「原子力発電所は安全である」との広告や広報を行わないこと。電力会社による誤った宣伝を中止・是正させること。

以上